

2020年4月16日

国土交通省九州地方整備局 局長 村山 一弥様

国土交通省九州地方整備局 八代河川国道事務所 所長 服部 洋佑様

瀬戸石ダムを撤去する会

共同代表 出水晃、上村雄一、緒方俊一郎、本田進

連絡先:〒869-0222 熊本県玉名市岱明町野口 927

TEL:080-3999-9928 FAX:020-4668-3744



電源開発が県道かさ上げ工事費用負担を拒否した件に関する要請書

現在、芦北町の簔瀬地区を通る県道の球磨田浦線のかさ上げ工事が行われています。このかさ上げ工事の目的は「球磨川の高水位により冠水する、一般県道球磨田浦線（芦北町簔瀬地内）における冠水対策」（熊本県の工事設計書等）です。球磨田浦線の冠水被害は瀬戸石ダムが出来たことによるダム湖の水位上昇と堆積土砂によるさらなる水位上昇という原因によってもたらされた災害であり、通常の大雨による水位上昇が原因による自然災害とは異なります。最近でも2018年7月に冠水被害が発生しています。ダムがなかった頃は起こりえなかった災害です。

瀬戸石ダムを管理運営する電源開発株式会社（以下電源開発）は、簔瀬地区住民や吉尾地区住民の土地や建物のかさ上げ工事費用を「瀬戸石ダムによる浸水被害」の防止という名目で、補償しています。「浸水被害」は瀬戸石ダムが原因であることを電源開発は認めているのです。であるならば、この県道球磨田浦線のかさ上げ工事費用（総額約9億5千6百万円）も熊本県が負担するのではなく、電源開発が負担すべきです。当会からその旨、電源開発に質問書を出しましたが、電源開発は「道路行政に関しまして弊社は言及する立場にはありません」と述べ、道路工事費用の負担を拒否しました。

そもそも、瀬戸石ダムがなかったら、起こりえなかった被害対策のための費用を原因企業の電源開発ではなく、熊本県即ち熊本県民がなぜ負担しないといけないのでしょうか。

2014年2月の瀬戸石ダムの水利権更新時、熊本県知事から貴局に出された意見書で、熊本県知事は「今後、地域からの要望・意見に対しては、真摯に耳を傾け、十分な配慮・対応をしていただきたい」という付帯意見を述べています。これは、貴局に対する要望だけでなく、貴局を通して電源開発をこのように指導してほしいという要望です。かさ上げ工事費用負担を拒否する電源開発の姿勢は「真摯に耳を傾け、十分な配慮・対応」とは全く正反対のものです。

貴局におかれましては、県道かさ上げ工事費用を電源開発が負担するよう電源開発を指導していただきたく、お願いいたします。

以上

2020年2月19日

電源開発株式会社 代表取締役社長 渡部 肇 様

瀬戸石ダムを撤去する会

共同代表 出水 晃, 上村 雄一, 緒方 俊一郎, 本田 進

連絡先 869-0222 熊本県玉名市岱明町野口 927 土森方

TEL:080-3999-9928 FAX:020-4668-3744

e-mail:tsuchi_tk@ybb.ne.jp

瀬戸石ダム問題についての質問書

昨年は当会の質問に対し、ご回答いただき、ありがとうございます。今年も、下記の通り新たに教えていただきたい事項が発生いたしましたので、ご回答いただきますよう、お願いします。回答希望納期は、2020年3月6日です。なお、いただきました回答は球磨川流域住民や同流域自治体議員、熊本県議会議員、関係行政機関、各報道機関、その他瀬戸石ダム問題に関心を寄せる人たちに公開・報告いたしますので、あらかじめご了承くださいませようお願いします。

記

1. 瀬戸石ダムの発電所の1日当たりの稼働時間はどれくらいか。
2. 瀬戸石ダム湖の堆砂量はどのような方法で調査しているのか。
3. 貴社は、2019年度の堆砂処理計画において、湖内移動や置き土によって13千㎡以上の土砂を下流に流すことにしている。球磨川の鮎漁師や自然環境の専門家によれば、鮎の産卵には直径約2cm～3cmの礫（以下礫）が必要という。貴社が下流に流そうとしている土砂にはこの礫はどれくらいの割合で含まれているか。
4. 貴社が2019年度の堆砂処理計画に基づいて湖内移動した土砂に対して、水流がぶつかり、跳ね返って左右兩岸の護岸に影響を与えることはないか。
5. 現在、芦北町の簾瀬地区を通る県道の球磨田浦線のかさ上げ工事が行われている。このかさ上げ工事は「球磨川の高水位により冠水する、一般県道球磨田浦線（芦北町簾瀬地内）における冠水対策」（熊本県の工事設計書等）である。球磨田浦線の冠水被害は瀬戸石ダムが出来たことによるダム湖の水位上昇と堆積土砂によるさらなる水位上昇という原因によりもたらされた災害であり、通常の大雨による水位上昇が原因による自然災害とは異なる。瀬戸石ダムが原因の災害であり、ダムがなかった頃は起こりえなかった災害である。貴社は、簾瀬地区住民や吉尾地区住民の土地や建物のかさ上げ工事費用を「瀬戸石ダムによる浸水被害」の防止という名目で、補償している。「浸水被害」は瀬戸石ダムが原因であることを貴社は認めている。であるならば、この県道球磨田浦線のかさ上げ工事費用（総額約9億5千6百万円。詳細は2-3枚目の資料参照）も熊本県が負担するのではなく、貴社が負担すべきと思うが、貴社の見解を伺いたい。貴社は負担しなくてもよいとするなら、その理由もあわせて伺いたい。

以上

県道球磨田浦線のかさ上げ工事費用（熊本県芦北地域振興局土木部維持管理調整課
が作成した資料）

工 事 費 算 定 表							
工 事 名	球磨田浦線				事業区分		
					工事区分		
区分・工種	種 別	細 別	規格・寸法	単位	数量	単価	金額
道路土工							
	掘削工	掘削	機械掘削、土砂	m ³	9.333	242	2,258,586
	路体盛土工	路体盛土	汎用土	m ³	9.688	771	7,469,448
	路床盛土工	CBR20以上	CBR20以上 噴入土	m ³	9.526	1,970	18,766,220
	残土処理工	残土処理	土砂	m ³	3.374	1,980	6,680,520
	法面整形工			m ²	301	593	178,493
法面工							
	植生工	筋芝		m ²	142	1,730	245,660
補修工							
	作業土工	床張り		m ³	6.920	260	1,799,200
		埋戻し	種別D	m ³	2.364	2,200	5,200,800
		基面修正		m ²	652	334	217,768
	コンクリートブロック工	コンクリートブロック	径35-15	m ²	8.382	20,500	171,831,000
	天端コンクリート	コンクリート	18N-B-40BB (#:C=60%以下)	m ³	202	68,400	13,816,800
	基礎コンクリート	コンクリート	18N-B-40BB (#:C=60%以下)	m ³	120	88,000	10,560,000
	場所打擁壁工	コンクリート	18N-B-40BB (#:C=60%以下)	m ³	1.218	30,700	37,392,600
		基礎工	EPA-1r1 4	m	349	12,200	4,257,800
	大型ブロック積置工	大型ブロック	100型	m ²	34	62,500	2,125,000
			150型	m ²	400	77,600	31,040,000
舗装工							
	アスファルト舗装工	下層路盤工	再生カチオンアス t=12cm	m ²	11.337	463	5,249,031
		上層路盤工	再生粒積砕石 t=10cm	m ²	11.422	559	6,384,898
		表層工	再生密粒度アス t=5cm	m ²	11.458	1,870	21,426,460
	アスファルト舗装工	路盤工	再生カチオンアス t=10cm	m ²	622	463	287,986
		表層工	再生密粒度アス t=5cm	m ²	622	1,870	1,163,140
	強コンクリート	コンクリート	18N-B-40BB t=10cm	m ²	102	21,630	2,206,260
排水構造物工							
	側溝工	フレキシブル型側溝	薄盤式側溝 300×300	m	2.918	7,320	21,359,760
		コンクリート蓋		枚	5.250	1,970	10,342,500
		鋼製蓋		枚	293	14,800	4,336,400
	自由勾配側溝工	自由勾配側溝	300×400	m	262	10,800	2,829,600
	現場打三方張水路	コンクリート	18N-B-40	m ³	23	48,200	1,108,600
	暗渠工	横断暗渠	600×600	m	75	18,500	1,393,050
	集水井工	クレーン付集水井	T-25.4径*4寸固定 800×600×1400	個	45	107,500	4,837,500
道路付帯構造物工							
	付帯構造物工	強コンクリート	t=10cm	m ³	6.2	21,630	134,106

工 事 費 算 定 表

工 事 名	球磨田浦線				事 業 区 分		
					工 事 区 分		
区 分 ・ 工 種	種 別	細 別	規 格 ・ 寸 法	単 位	数 量	単 価	金 額
カルバート工							
	ホップスカルバート	600×600×2000		m	6.8	48,980	333,064
		1500×1000×2000		m	6.6	104,500	689,700
		1200×1000×2000		m	6.9	76,960	531,024
		2000×1500×2000		m	5.9	157,600	929,840
		2000×1800×2000		m	23	166,600	3,831,800
		3000×3000×1000		m	10	382,800	3,828,000
防護柵工							
	路側防護柵工	ガードレール		m	2,346	7,190	16,867,740
区画線工							
	区画線工	溶融式区画線	白・実線・W=15cm	m	4,207	249	1,047,543
構造物撤去工							
	構造物取壊し工	無筋コンクリート板切断	t=10cm	m	13	977	13,091
		アスファルト舗装板切断	t=5cm	m	768	465	357,213
		コンクリート取壊し		m ³	322	8,740	2,814,280
		アスファルト舗装板取壊し	t=5cm	m ²	4,923	113	556,299
		石積取壊し	控え700	m ²	936	5,730	5,362,707
		運搬処理		m ³	1,846	4,480	8,270,080
		発生材処分	無筋コンクリート	t	4,421	1,280	5,658,880
		ガードレール撤去		m	581	1,210	703,010
交通管理工							
	交通誘導員	交通誘導警備員B		人	4,000	10,100	40,400,000
	列車見張員	普通作業員		人	1,000	16,700	16,700,000
直接工事費計							505,793,000
諸経費	共通仮設費、現場管理費、一般管理費				%	75	379,344,000
工事価格							885,137,000
消費税				%	8		70,810,960
工事費計							955,947,960

H30.7単価

工事費計は 955,947,960 円

2020年3月12日

瀬戸石ダムを撤去する会 御中

電源開発株式会社
福岡事務所長 島 誠二

会社回答書の送付について

2020年2月19日付、貴会からの質問に対し添付の通り回答致します。

添付資料

・貴会からのご質問に対する回答書 1部

【連絡先】

〒812-0011

福岡県福岡市博多区博多駅前 3-2-1

(日本生命博多駅前ビル)

電源開発株式会社 福岡事務所

TEL092-472-3736(代表)

以上

2020年3月

瀬戸石ダムを撤去する会 御中

電源開発株式会社

貴会からのご質問に対する回答書

今年2月19日付で頂いた貴会からの質問書に対し、次の通り回答いたします。

1. 瀬戸石発電所は、発電機の点検や堆砂処理期間以外は流入量に合わせて常時運転しております。
2. 瀬戸石ダム湖における堆砂量については、概ね400m毎に調査地点を設定し川の断面を測量し調査しております。
3. 2019年堆砂処理によって下流へ流そうとしています土砂のうち、粗礫(19mm～75mm)は3割程度であります。
4. 2019年湖内移動した土砂に対して、水流がぶつかり、跳ね返って左右両岸の護岸に影響を与えることはないかのご質問ですが、出水時には砂が押し流されて水流が跳ね返ることはございません。
5. 貴会の質問文にある県道かさ上げ工事については、道路管理者である熊本県にて予てより道路冠水発生の際の沿線住民の避難路確保等を目的として工事を施工されていると理解しておりますが、道路行政に関しまして弊社は言及する立場にはありません。弊社の対応としましては、今後も引き続き適切な堆砂対策に取り組んでまいります。

以上

河第472号
平成26年2月12日

国土交通省
九州地方整備局長 岩崎 泰彦 様

熊本県知事 蒲島 郁夫



球磨川水系球磨川における水利使用(更新)に関する河川法第23条及び第24条の許可(瀬戸石発電所)について(回答)
平成26年1月17日付け国九整25水球第12号で意見照会がありましたことについて、下記のとおり回答します。

記

当該水利使用の更新を許可されることについては、支障ありません。
なお、当該水利使用につきましては、以下の4点の附帯意見について、できる限りの対応を講じていただきたい。

- 1 地域の生活環境、自然環境などの保全について十分な対策を行うとともに、対策後も環境調査などの措置を講じ、必要があれば追加の対策を講じていただきたい。
- 2 球磨川における水産振興に十分な対策を講じていただくとともに、流域の農業振興についても配慮をしていただきたい。
- 3 瀬戸石ダムは、ダム定期検査で、ダム湖の堆砂について「重要な問題があり、早急な対応が必要」との判定を受けています。このため、今後、河川の治水面での安全性を損なわないように、環境に十分配慮し、迅速かつ的確な対応を行っていただきたい。
- 4 今後、地域からの要望・意見に対しては、真摯に耳を傾け、十分な配慮・対応をしていただきたい。